臺灣日日新報 昭和十八年一月四日（月曜日） 第一万五千三百八十六號
（明治卅一年五月一日第三種郵便物認可）

臺灣新民

本日四頁

戰勝の日

今年こそは一大決戰

銃後總力戰を完全整備

麻城を完全に占領す

元旦に贛州爆撃

陸鷲、永安を攻撃

彈藥倉庫など轟然爆發

曠古の大戰を完遂

支那派遣軍 畑總司令官放送

宮中元始祭の御儀

畏し 天皇陛下御親祭

大東亞戰爭に貢獻

汪行政院長交驩放送

臺北州新豫算發表

戰力增强の一點に主眼

スターマー氏任命

駐日獨逸大使更迭す

日獨連繫一段と强化

獨逸外交陣大異動

外交陣を刷新

三國同盟に貢獻のスターマー氏

長期奔走も空しく

重慶進米使節國歸へ

土に一億マルク

獨、クレヂット供與

四天王中將

同教協會長

南方占領地域

赤軍兩部方面司令官更迭す

珍港の英艦隊出動か

米、木造機製作に着手

カーチン濠首相國民に警告

十八萬噸撃沈

橋本上總隊

南方占領地域

赤軍兩部方面司令官更迭す

戰勝の日 大東亞戰 實費の保險 千代田生命 相互組織

議會 國威宣揚 2603

創立 明治二十九年一月
資本金 九千六百拾七萬圓

大日本製糖株式會社
東京事務所 東京市麹町區丸ノ内（昭和ビルヂング六階）
支社 臺南州虎尾郡虎尾街七〇

明治製糖株式會社
分蜜糖 耕地白糖 本社 臺南州
精製糖 角砂糖 東京事務所 東京市麹町區三丁目八番地

臺灣製糖株式會社
創立 明治三拾參年
資本金 六千四百貳拾萬圓
本社 臺南州新豫街
工場 臺南州 臺北州 臺中州 臺東廳 花蓮港廳

臺灣瓦斯株式會社
臺北市濱町二丁目十三番地
電話 七〇〇〇番 四〇〇〇番

臺東製糖株式會社

高砂化學工業株式會社
臺北・東京・大阪

臺南製麻株式會社
臺南市三分子

臺灣用達株式會社
臺北市大和町二丁目八番地 電話二八二五番
電話 三一三二番 六一三三番

臺灣土木建築協會
臺北市北門町八番地

臺灣土木建築協會臺北支部
本社 臺北市北門町八番地

福大公司
株式會社
本社 臺北市北門町八番地
支店 東京支店 東京市日本橋區通三丁目十番地 電話日本橋（24）二〇〇〇番
上海支店 上海市四川路一號 電話上海（11）一〇〇〇番
福岡支店 福岡市江戸町五番地 電話福岡（2）一〇〇〇番
滿洲支店 滿洲國奉天市春日町一丁目一番地 電話奉天（3）一〇〇〇番

臺灣煉瓦株式會社
臺北市明石町二丁目二番地

古河電氣工業株式會社臺北販賣店
富士電機製造株式會社臺北出張所
東亞化學株式會社臺北出張所

氣管支 くそんぜ 專門！
頑固で効く中藥 副作用なき 放送なり。
ひろ 喘息藥
全國藥店にあり

科學的開發を期待
專門技術で南方圏建設

戰力の增强へ　既述南方圏といふことが屢〻言はれてゐるのであるがこの南方圏といふことはとりも直さず南方の生産力を開發することによつてわれわれが戰ひつつある米英擊滅の大戰爭を遂行するための戰力を增强する點にあるのであつて、そうであるからもしもひとたび今日の戰爭が終つて戰力の競爭といふ點より經濟戰の段階に入つたといふ場合においても南方圏を常にわれわれの戰力增强の基地として確保しておかなければならぬ、それはとりもなほさず、あくまでも南方圏を大東亞共榮圏の一環として、米英擊滅の戰力を發揮するに必要なる物資の一切を供給するの使命を果すべく開發の歩調を進めてゆくといふことである。

軍需資源開發　既述の如く南方圏は科學の發達の浅い地域の多いことは、とりもなほさず、われわれの科學の力によつて、いくらでも開發の餘地があるといふことである。それはまづ何よりも現に戰爭に動員されてゐる戰力の源泉であるとともに、戰後の經濟建設の上にも將又戰爭遂行の上にも、ますます重要性を加へてくるものといはねばならない。既に南方諸地域へ開發の鍬が入れられてゐるものとはいへ、まだ〳〵未開發の地域が多く、これらの地域の開發こそ今後の大東亞戰爭完遂の上に、戰後の大東亞建設の上に、最も重要な課題であるといふことをいひかへれば、われわれは南方圏を單なる戰力の源泉としてのみ考へるのではなく、戰後の大東亞建設の上に、南方圏の開發といふことを常に念頭に置いて、南方圏の開發に當つてゆかなければならぬのである。

科學的開發　南方圏の開發に當つては、大局的見地に立つて、南方圏の開發を大東亞建設の一環として、大東亞共榮圏の一員たるに相應しい形態に開發してゆくことが必要であるが、それと同時に、南方圏の開發は、これを科學的に開發するといふことが必要である。

科學的開發といふことは、從來とかく經驗に基いて開發されてゐる場合が多かつたのであるが、これからの南方圏の開發は、單なる經驗に基いて開發するのではなく、

元始祭の御儀嚴肅

きのふ島内各神社に擧式

大東亞戰下二回目の正月、皇位の元始を祝ふ始政の日、寒氣凛烈たる午前九時から嚴かな元始祭の儀が齋行された、臺北市内の各官公衙、學校、會社、團體、町内會、部落會等では、それぞれ元始祭を執行したが、臺北市では、市内各神社に參拜者が群參して、特に午前十時から臺北神社で擧行された元始祭には、總督、田村長官を始め各官公衙の代表者、一般官民多數が參拜して嚴肅裡に擧行された、なほ臺北神社では、午前九時から、神職による元始祭が執行された

産業戰士へ勤勞顯功章

紀元の佳節・傳達式を擧行

【臺北電話】紀元の佳節を迎へるに當り、産業戰士に對する勤勞顯功章の傳達式は、四日午前十時から總督府會議室に於て擧行されることになつた、當日は總督、長官、各局部長、各州廳代表者、各地方長官、各州廳代表者、各地方長官、各州廳代表者、各地方長官

豊かなり・御代の春

いよいよ燃ゆ宿敵撃滅の必勝魂

慶祝一色・各地の式典

はつくにをしらしし皇祖の御心を心として、ここに紀元二千六百三年の春を迎へた、顧みれば大東亜戦争の勃発以来、既に一年有余の歳月が流れ去つた、この間、皇軍将兵の忠烈勇武は、よく宸襟を安んじ奉り、また銃後国民の奮闘は、よく聖慮に応へ奉つたところである、わけてもここ南海の護りに任ずる我が台湾軍将兵の活躍は、まさに皇軍の精華を発揮して、赫々たる武勲を樹てたばかりか、また台湾同胞の戦ひぶりは、よく皇軍将兵の武運長久を祈念して、ひたすらに大東亜戦争の完遂に邁進したところであるが、この大東亜戦争の真の目的は、大東亜の新秩序を建設することにあり、この新秩序の建設こそは、まさに皇国の大理想であり、大使命である、この大理想、大使命の前には、一切の個人的利害得失は、これを超越しなければならぬ、いまこそ我等は、この大理想、大使命の下に、一億一心、国家の総力を結集して、この大戦争を勝ち抜かねばならぬ、いよいよ燃ゆる宿敵撃滅の必勝魂を以て、この大東亜戦争の完遂に邁進しようではないか